

科目名	企画科目（発達心理学B）	学期	前期	単位数	2	担当者	西川みち子
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>到達目標. 発達の観点に基づいて総合的に人を理解し、適切な援助方法を考えることが出来る。 テーマ. 生涯発達の視点から、各発達時期の問題についての知見を深める</p>							
<p>授業の概要</p> <p>生涯発達の視点より、乳幼児期・児童期・思春期・青年期・成人期・老年期の各発達時期における認知、情動、運動、社会性などの特徴を解説する。また、臨床現場における実際についても事例を踏まえて考えていく。</p>							
<p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 発達心理学とは 2. 遺伝と環境、及び、初期経験 3. 言語の発達について 4. 認知の発達について 5. 発達段階と発達課題（総論） 6. 乳児期の発達について 7. 幼児期の発達について 8. 児童期の発達について 9. 思春期の発達について 10. 青年期の発達について 11. 成人期の発達について 12. 老年期の発達について 13. 発達障害とその支援① 14. 発達障害とその支援② 15. まとめ 							
<p>テキスト</p> <p>「よくわかる発達心理学」 無藤 隆・岡本裕子・大坪治彦 編 ミネルヴァ書房</p>							
<p>参考書・参考資料等</p> <p>随時、紹介する。</p>							
<p>学生に対する評価</p> <p>授業中の学習態度およびレポート</p>							
<p>ルーブリック（目標に準拠した評価）</p> <p>（C）人の発達の道筋を理解する。 （B）心理発達のな問題が発生したことへの原因について考えることが出来る。 （A）心理発達のな問題への適切な援助方法を考えることが出来る。 （S）発達の観点に基づいて総合的に人を理解し、適切な援助方法を考えることが出来る。</p>							
<p>その他</p>							